

発案5第9号

防災対策及び危機管理等安全対策に関する調査について

上記の案を提出する。

令和5年6月22日

提出兼賛成者

議員 野 本 たつや
同 石 渡 ゆきこ
同 根 本 ゆ う
同 なかまえ 由紀
同 うかい 雅 彦

議員 山野井 つよし
同 小 倉 りえこ
同 風 見 利 男
同 清 原 和 幸

港区議会議長 様

(理由) 口頭をもって説明する。

防災対策及び危機管理等安全対策に関する調査について（案）

令和5年は関東大震災から100年目の節目の年でもあります。首都直下地震や南海トラフ巨大地震の切迫性が改めて指摘される中、今一度、大地震発生への備えを確認するとともに、さらなる対策の充実を図らなくてはなりません。

近年、台風や豪雨による風水害も激甚化しており、河川氾濫や土砂災害を含め、様々な自然災害、特に港区においては9割が集合住宅に暮らしていることから都市型災害への対策は急務です。地域防災力を向上させ、区民、事業者等区に関わる全ての人や組織が連携・協力し防災への取組を一層充実・強化していく必要があります。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の際には、日本中が大きな混乱に見舞われました。いつまた新たな感染症の感染拡大が発生するかもしれない中で、区で行われた対応について精査し、そこから得られた教訓を生かし、危機管理体制を再構築しなくてはなりません。

さらに、平成18年に発生したエレベーター事故からの教訓を広く共有し、区有施設や増加する高層ビル等にも対応可能な安全対策について不断の取組をこれからも継続することが求められています。

以上の諸対策について、調査・研究を行うために本案を提出した次第であります。